

キーアサイン機能で、操作をカンタンに（1/8）

Standard
Professional
Enterprise

FUJITSU



Tips

よく使うINSTANTCOPYの操作を「任意のキー」に割り当てることで、効率よくキャプチャーできます。

【キーアサイン機能の概要】

よく使う「キャプチャー対象」や「出力先」などを、任意のキーに割り当てることのできる機能です。この機能を使うことで、各種画面キャプチャーをワンタッチで実行できます。今回は設定例について下記の2つの例を紹介します。

※任意のキーとして設定したキーが他のアプリで利用されている場合、そのアプリで利用できなくなりますのでご注意ください。

- 例1 -

設定方法は、2ページへ

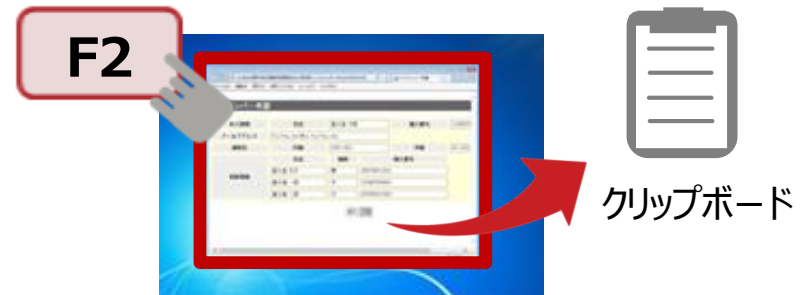
「キーアサイン設定」にあらかじめ用意された機能に任意のキーを割り当てて利用する方法。
例として、「F1」キーで「プリンターに直接出力」します。



- 例2 -

設定方法は、5ページへ

「取得対象」と「出力先」の組み合わせを設定ファイルに保存し、任意のキーを割り当てて利用する方法。
※設定ファイルは10個まで設定できます。
例として、「F2」キーで「アクティブウィンドウをクリップボードに出力」します。



キーアサイン機能で、操作をカンタンに (2/8)

Standard
Professional
Enterprise

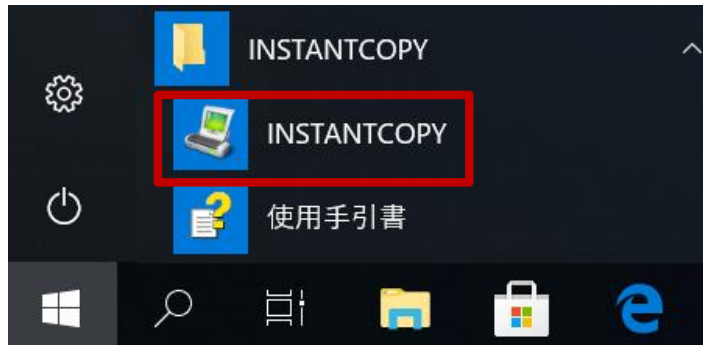
FUJITSU

【キーアサイン機能の設定方法 - 例1 - 】

「F1」キーに『プリンターに出力する』機能を割り当てる設定方法をご紹介します。

※

(1) デスクトップ左下のスタートメニューから
INSTANTCOPYをクリックします。

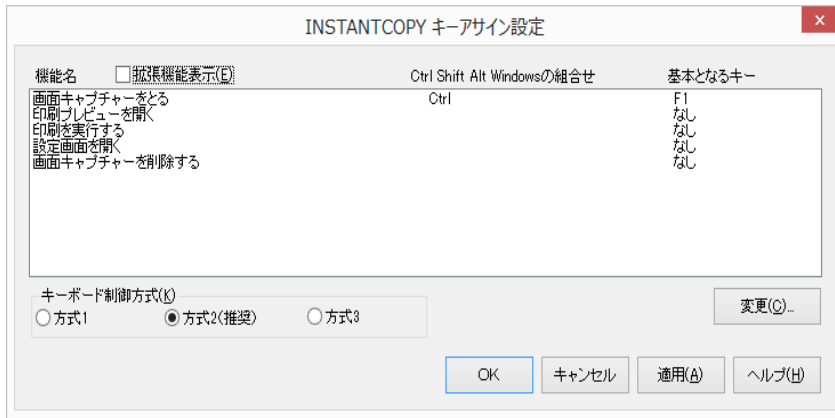


(2) 基本設定画面が開きます。
1 「キーアサイン設定」ボタンをクリックします。

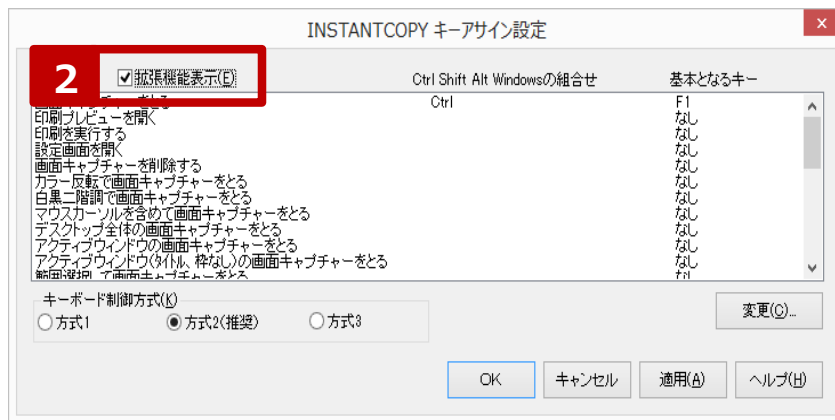


キーアサイン機能で、操作をカンタンに (3/8)

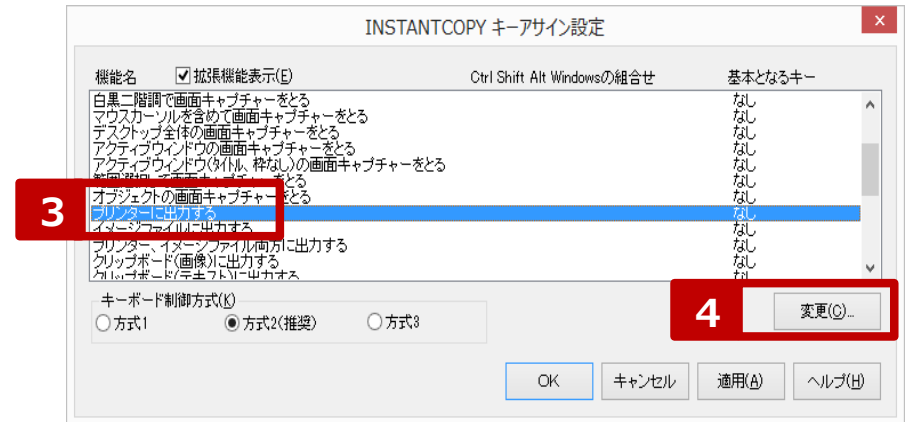
(3) キーアサイン設定画面が開き、現在設定されているキー割り当ての一覧が表示されます。



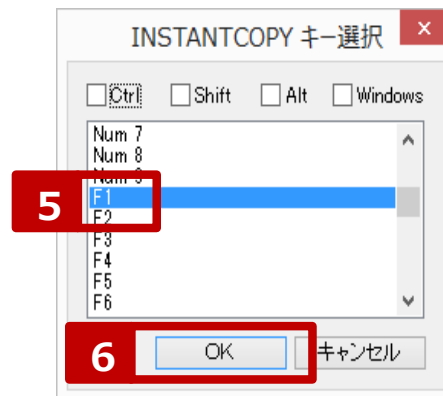
(4) **2** 「拡張機能表示」をチェックすると、INSTANTCOPYでキー割り当てのできる機能／設定が一覧に表示されます。



(5) **3** 「プリンターに出力する」を選択し、
4 「変更」ボタンをクリックします。



(6) キー選択画面が開きます。
5 「F1」を選択します。
6 [OK]ボタンを押して、画面を閉じます。

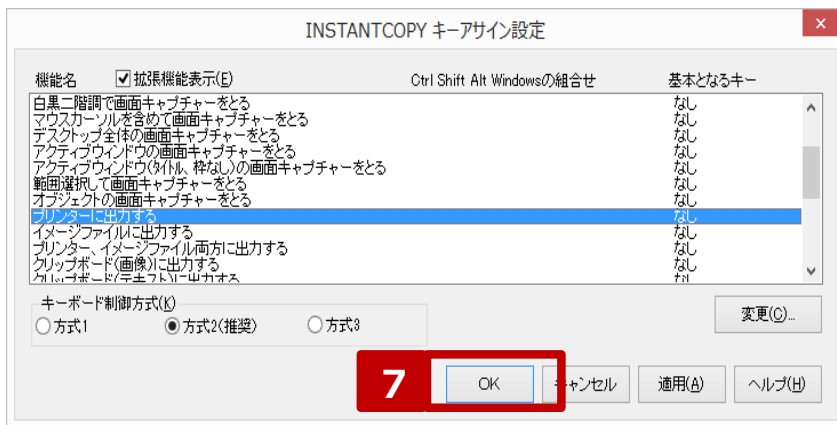


キーアサイン機能で、操作をカンタンに (4/8)

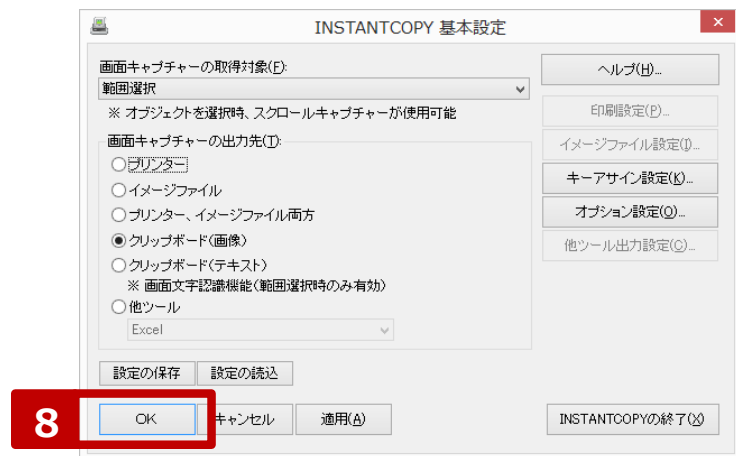
Standard
Professional
Enterprise

FUJITSU

(7) **7** 「OK」ボタンを押して、キーアサイン設定画面を閉じます。



(8) **8** 「OK」ボタンを押して、基本設定画面を閉じます。



【キーアサイン機能の利用イメージ】

割り当てたキー (F1) を押すと、直接プリンターに出力されます。



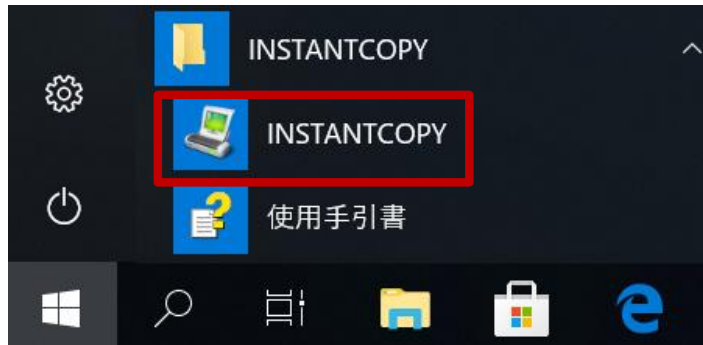
【キーアサイン機能の設定方法 - 例2 -】

「F2」キーに『アクティブウィンドウをクリップボードに出力する』機能を割り当てる設定方法をご紹介します。

取得対象

出力先

(1) デスクトップ左下のスタートメニューから
INSTANTCOPYをクリックします。



(2) 基本設定画面が開きます。

- 1 「アクティブウィンドウ（取得対象）」を選択、
- 2 「クリップボード（出力先）」を選択し、
- 3 「設定の保存」ボタンをクリックします。



キーアサイン機能で、操作をカンタンに (6/8)

(3) (2)の操作に「設定名※」をつけます。

※設定名の書式 **set****n**.**xxx**
1~10 任意の文字列

例として、設定名を「set1.業務001」とします。

- 4** 設定名に「set1.業務001」と入力し、
- 5** 「保存」ボタンをクリックします。

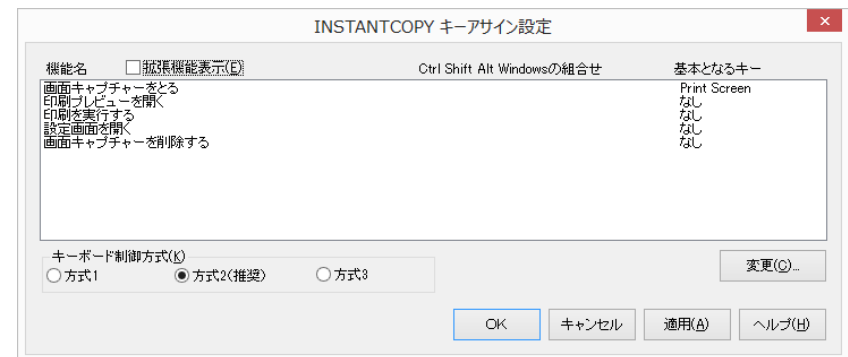


(4) 基本設定画面に戻ります。

6 「キーアサイン設定」ボタンをクリックします。

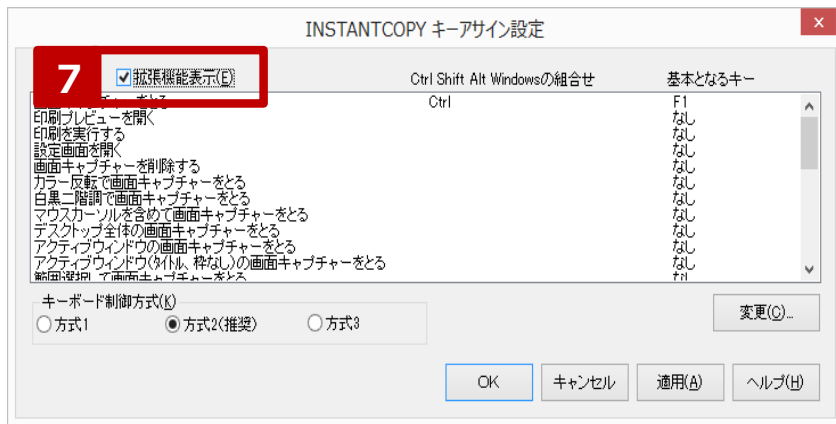


(5) キーアサイン設定画面が開きます。

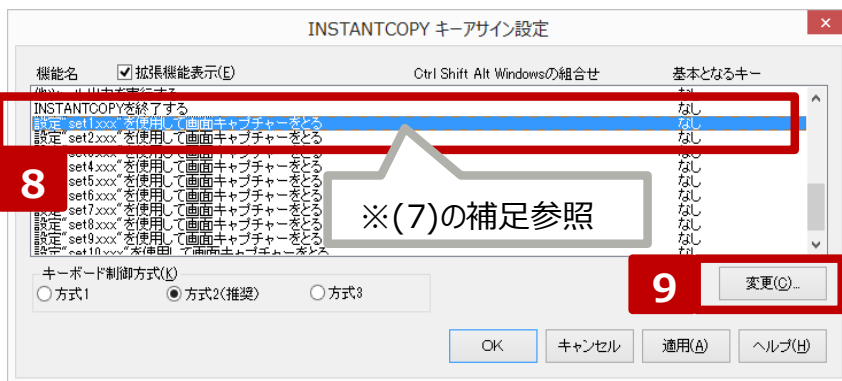


キーアサイン機能で、操作をカンタンに (7/8)

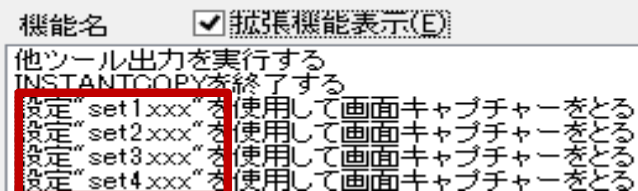
(6) **7** 「拡張機能表示」をチェックすると、INSTANTCOPYでキー割り当てのできる機能／設定が一覧に表示されます。



(7) **8** (3)の設定名 (set1.xxx) を選択し
9 「変更」ボタンをクリックします。

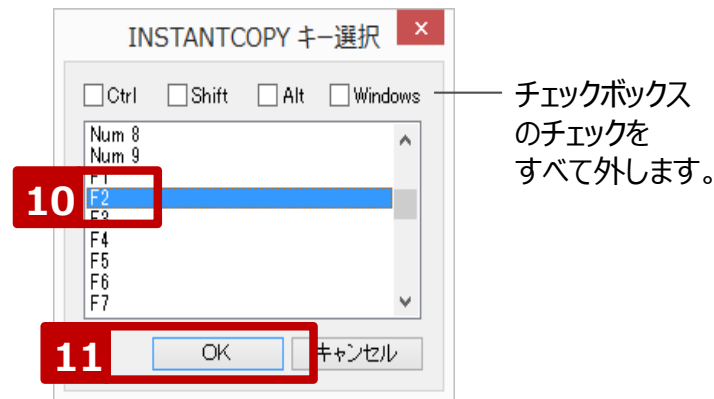


※(7) の補足



設定名は任意の文字列をつけますが、設定画面の表記は「setn.xxx」です。

(8) キー選択画面が開きます。
10 「F2」を選択します。
11 [OK]ボタンを押して、画面を閉じます。



キーアサイン機能で、操作をカンタンに (8/8)

Standard
Professional
Enterprise

FUJITSU

(9) **12** 「OK」ボタンを押して、キーアサイン設定画面を閉じます。

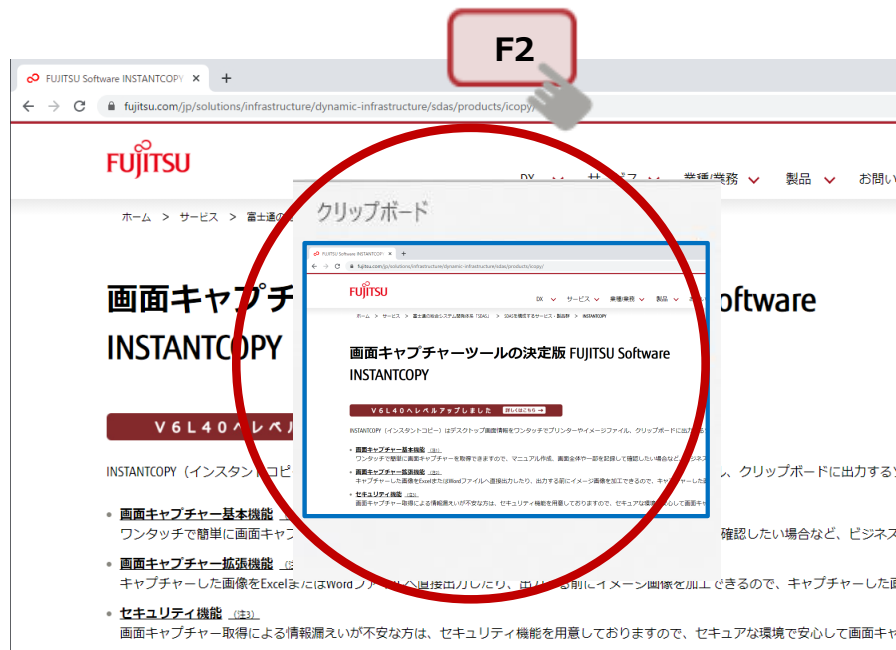


(10) **13** 「OK」ボタンを押して、基本設定画面を閉じます。



【キーアサイン機能の利用イメージ】

割り当てたキー (F2) を押すと、アクティブウィンドウがクリップボードに出力されます。



※クリップボードの内容について (補足:Windows 10 の場合)
Officeソフトのクリップボードメニュー、もしくは、クリップボードの履歴を有効にしている場合は「Windowsキー + V」で確認できます。